表10 死因順位及び乳児死因順位に用いる分類項目（昭和54年から平成6年）
Categories for ranking of causes of death (1979-1994)

(1) 死因順位に用いる分類項目

简单分類番号	死 因
1	コレラ
2	腸チフス
3	細菌性赤痢及びアメーバ症
4, 72	胃腸炎
5~6	結核
7	らい
8	ジフテリア
9	百日咳
10	猩紅熱
11	髄膜炎菌感染
12, 84	破傷風
13, 86	敗血症
14	急性灰白髄炎
15	痘瘡
16	麻疹
17	日本脳炎
18~19	ウイルス肝炎
20	発疹チフス及びその他のリケッチア症
21	マラリア
22	梅毒
23, 85	ガンジダ症
24	日本住血吸虫症
25	フィラリア症
28~37	悪性新生物
38	良性及び性質不詳の新生物
39	糖尿病
40	栄養欠乏症
41	貧血
42	精神障害
43	髄膜炎
44	中枢神経系の非炎症性疾患
45	急性リウマチ熱
(46, 51~52) 54~56	心疾患
48~49	高血圧性疾患
58~60	脳血管疾患
61	循環系その他の疾患
62~63, 66	肺炎及び気管支炎
64	インフルエンザ
67	肺炎腫
68	喘息
69	胃及び十二指腸潰瘍
70	虫垂炎
71	腹腔ヘルニア及び腸閉塞
73	慢性肝疾患及び肝硬変
74	肝疾患（肝硬変を除く）
76~77	腎炎、ネフローゼ症候群及びネフローゼ
78	前立腺肥大症
79~80	妊産婦死亡
81	先天異常
82	出産時外傷、低酸素症、分娩仮死及びその他の呼吸器病態
87	その他の周産期の死因
88	精神病の記載のない老衰
E104~E114	不慮の事故及び有害作用
E115	自殺
E116	他殺

(2) 乳児死因順位に用いる分類項目

乳児简单分類番号	死 因
1	細菌性赤痢及びアメーバ症
2, 26	胃腸炎
3	結核
4	ジフテリア
5	百日咳
6	破傷風（新生児破傷風を含む）
7	敗血症（新生児敗血症を含む）
8	急性灰白髄炎
9	麻疹
10	日本脳炎
11	ウイルス肝炎
12	梅毒
15~16	悪性新生物
17	良性及び性質不詳の新生物
18	栄養失調症
19	髄膜炎
20	脳性小児麻痺
21	心疾患
22, 24	肺炎及び気管支炎
23	インフルエンザ
25	腹腔ヘルニア及び腸閉塞
28~32	先天異常
33~36	母側病態による新生児の障害
38~39, 40	出産時外傷、低酸素症、分娩仮死及びその他の呼吸器病態
41	詳細不明の未熟児
42	同種免疫による新生児溶血性疾患
43	その他の周産期黄疸
44~45	新生児の出血及び新生児出血性疾患
E51~E53	不慮の事故及び有害作用
E54	その他の外因

注：昭和53年以前の死因順位は、平成6年人口動態統計上巻435ページ表2を参照されたい。